

(別紙)

令和6年6月定例会議 一般質問【日曜議会】

1番議員 清水 友紀

「教育のまち 開成」を支える基盤強化策を

山神町政の新たな施策の一つに、英語の検定受験料の補助があるが、「教育のまち 開成」を推進する上では、教育の基盤体制を強化する姿勢や取り組みも期待される。

開成町はすでに、インクルーシブ教育の意識が高く、小中学校には特定の授業によって通える特別支援学級を設置し、人材確保にも努められている。しかし、それでも尚、様々な発達障がいなどの早期発見は進み、特別な学びの支援が必要な子ども達の数は増加傾向にあると思われる。

そうした現状から考えられる、教員や学習支援員側への支援や人材育成について、理想とその課題、また本町の幼児教育のなかにも特別支援教育を取り入れる考えはあるのか、取り入れる場合の課題も含め、教育の基盤強化策について伺う。